



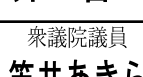
市議会議員
砂田喜昭
Tel 67-4322



衆議院議員
藤野保史



参議院議員
たけだ良介



参議院議員
井上哲士

衆議院議員
笠井あきら
禁無断転載
複写配布

安全で温かい給食を子どもたちへ

学校給食センター改築

3月議会一般質問は11、12日に
行われ10名の議員が質問しました。

砂田市議は学校給食センター整備に
関して、自校方式も選択肢にと提案し、
整備手法で検討されているPFIの問
題点を指摘しました。

問題点

整備手法PFIは割高に

情報公開に障害も

砂田市議 センター方式で整備する手
法として検討されているPFIは問題だ。

これは「民間資金・技術活用型公共事業
(官民連携)」ともいうべきもので、学校
給食センターの建設とその資金調達、維持
管理・運営まで民間企業に丸投げするもの
だ。PFIはイギリスが発祥地だが、建設
費・維持管理費が割高で、今ではPFIを
用いないそうだ。

砂田市議 PFI法(民間資金等の活用
による公共施設等の整備促進等に関する法
律)には、民間企業の情報公開が限られる
(企業秘密の保護)という仕組みがある。
学校給食の地産地消やアレルギー食対応な
どを、議会としても情報公開させることに
支障が出るおそれがある。

提案

自校方式への転換も選択肢に

砂田市議 この機会に、学校給食を自校方
式に転換することも選択肢として検討してはど
うか。自校方式のメリット・デメリットの比較
とともに、転換に伴う経費や運営費用について
も調査してほしい。

全国的にも県内でも、自校方式と共同調理方
式がほぼ半々であり、共同調理場方式から自校
方式に切り替えるところも出ている。

教育長 自校方式のメリットは温かい給食
が提供できるし、児童生徒の身近で調理が行わ
れていることから食育としての効果もある。

一方デメリットとしては給食室整備のための
増改築費、設備費、学校毎に調理員や栄養教諭
を確保する人件費の増加等があげられている。
本市としては、現在のセンター(共同調理)
方式を基本に整備検討を進めていきたい。

市民の声...

「高岡の自校方式がうらやましい」

砂田市議 市民から高岡の自校方式がうらや
ましいとの声が寄せられた。

学校給食は、自校式が理想で、子どもの体づ
くりや登校意欲に直結するので、お金と手間を
かけるべき非常に大切なことだ。自校方式を選
択肢の一つとして検討ぐらいできないのか。桜
井市長は以前、教室でご飯を炊き子どもたちに
おいしい想いをさせたいと、真剣に考えられた
こともあったのではないか。

教育長

自校方式で
は、いくつかの課題があ
る。その解決に必要なこと
を検討することはやぶさか
でないので、今後整理して
いきたい。



国内でも失敗例が多数

国内でも、近江八幡市立総合医療セン
ターの破たん、仙台市屋内プールの天井落
下事故など問題点が続出している。

射水市では旧新湊庁舎の跡地利用に関し
て、PFI方式で大和リースから提案され
た交流施設は30年間で24億2千万円
逆に市が整備した場合、建設費と30年分
の修繕費で10億9千万円との試算が示さ
れて大問題になった。

教育長

PFIに拠れば市財政負担平準
化の可能性もあるといわれている。

来年度実施予定の新学校給食センター整
備手法概算整備費の検討支援業務の中では
従来方式をはじめ、PFI方式などさまざ
まな官民連携の手法を総合的に比較検討し
たい。

政治団体、宗教団体の利用も可能に

公民館の利用を拡大する質問が
山室議員からあり、画期的な答弁
がありました。

山室議員 公民館の利用制限が緩和さ
れていると聞いていますが、どのように変
わったのか。

教育委員会事務局長

令和2年12
月に、小矢部市立公民館設置条例施行
規則を改めて、使用の不承認条項から
「政治的または宗教的活動に使用され
るおそれのあるとき」を削除した。

これにより主催者が政治団体や宗教
団体であっても、広く市民を対象にし

PFIは経団連が要求

砂田市議 結局、平準化どころか、将来
にわたる市財政負担からは逃れられない。

日本政府はなぜPFI法までつくって推
奨しているのか。経団連が公共分野で利益
を上げようと政府に働きかけているから
だ。

発祥の地イギリスでもう止めようとなっ
たものに頼るべきではない。

文部科学省の事務連絡

「政党または政治家の 利用を禁止するものでない」

文部科学省は「社会教育法第23条第1項
の解釈の周知について」の事務連絡(平成30年
12月21日付)で「同法は公民館が特定の政党の
利害に関する事業を行い、または公職の選挙
で特定の候補者を支持することを禁止してい
るのであり、公民館を政党または政治家に利
用させることを一般的に禁止するものではな
い」と記されている。

